



優しい風の吹く街



6月の大阪府北部地震によりお亡くなりになりました方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、被災されました多くの皆様方に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く復旧復興されますことを心からお祈りいたします。今回の体験を防災の貴重な学びとして活かし、本市においても改めて安全対策を整え、見つかった課題を解決するように努めていきます。

議会においては、私はこのたび阪南市議会議長会の会長と、兵庫県市議会議長会副会長を務めることになりました。他市の皆様と協力して、地方都市の環境改善のため、県・国などへの要望活動を行なっていく予定です。

活動報告 ～抜粋～

- 4/ 5 県民大学企画会議
- 7 自衛隊伊丹駐屯地記念行事
- 14 宝塚だんじりパレード
- 17 保護司会総会
- 21 宝塚市議会報告会
- 24 阪南市議会議長会（尼崎）
- 26 兵庫県市議会議長会（西脇）
- 28 宝塚市退職教職員協議会
- 5/ 1 宝塚地区メーデー
- 5 とんとこ祭り
- 8 民生児童委員連合会
- 13 陸上自衛隊第三師団記念行事・観閲式（伊丹）
- 24 宝塚市自治会連合会総会
- 26 宝塚市医師会総会
- 27 宝塚市原爆被害者の会総会
- 6/ 2 宝塚市自治会ネットワーク会議総会
- 10 身体障がい者福祉大会
- 19 社会福祉法人連絡協議会総会

「全国市議会議長会」の会議や研修は東京中心ですが、それぞれの現地視察も行なっています。

- 4/19、20・・・会宮競馬場所在都市議会協議会（府中）
- 5/ 9・・・全国自治体病院経営都市議会協議会（東京）
- 5/28、29・・・全国温泉所在都市議会議長協議会（熱海・東京）
- 5/30・・・全国市議会議長会定期総会（東京）
- 6/17、18・・・フラワー都市交流連絡協議会（下田）



フラワー都市交流（下田）



東京競馬場

4/6

宝塚市立看護専門学校入学式

看護師の仕事は、人々の生命と健康を守り健やかな生活を送っていただくために大切なものです。単に病気や怪我の治療だけではなく、患者さんの精神的な支えとなり健康回復をサポートする崇高な職業です。このような道を目指されている新入生の皆様には心から敬意を表したいと思います。



宝塚医療会館

可決・採択した主な議案等と概要

- 59号：一般会計補正予算
(新庁舎等整備工事費、文化芸術センター及び庭園指定管理料)
- 65号：宝塚市立病院条例一部改正
(診療報酬改定に伴う初診加算5,000円、再診加算2,500円に)
- 60号：水道事業会計補正予算
(加圧所用地取得の増額、新庁舎建設事業の債務負担行為計上)
- 71号：宝塚市立文化芸術センター条例制定
(新たな文化の創造と市民の交流の場として設置、指定管理者制度による運営)
- 宝塚市教育委員会・教育長に森恵実子さん 教育委員に木野達夫さん
- 請願21号：豊かな教育を実現するための義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願
- 請願22号：「核兵器禁止条約」に日本政府が参加・署名を求める請願
- 陳情：やすらぎ広場前トイレ再設置についての陳情



寺本早苗議員

6/26

議員研修会 <講演>

- テーマ：議会力アップを考えるためのヒント
～近年の地方自治法改正をふまえて～
- 講師：高沖秀宣さん
(三重県地方自治研究センター上席研究員)

地方自治法改正に伴って議会選出監査委員の選出をしないことができることとなりました。廃止するにせよ、継続するにせよ、議会としてきちんと検討しなければなりません。その論議についての観点を教え



ていただいたことから始まり、多岐に渡って「議会力アップ」地方議会議員に求められる役割を示唆していただきました。政務活動費や議員報酬と議員定数についても話していただきました。わかりやすい論点でした。

東北被災地視察 <報告>

宝塚市議会議員11名で、東日本大震災の復興の取り組みや被災地への広域支援状況などの調査をするため、宝塚市から職員派遣を行なっている宮城県女川町と南三陸町に行ってきました。

1. 女川町の復興事業について (シーパルピア女川・まちなか交流館)

震災当時人口10014人のうち、犠牲者・不明者数 827人
建物の被災率85.4% 東日本大震災における被災率最大の自治体が女川町である。人口も6500人まで減少しており、人口減少率も全国で最も高い。

■復旧・復興と新たなまちづくり

- 町のへそに都市機能を配置。人口減少でも活力を維持・創出。
- 海に近いところはメモリアル公園、漁港。
- 市街地は商工業用地、4メートルのかさ上げ。
- 居住地は高台や山麓を盛り土。18メートルの津波にも耐える。
- ★このように海側から三段構造となる「ひな壇構造」にすることで、海への視界を確保。
- ★「減災」と「海の町」の意識を両立させる。

■広域支援の現状

宝塚市から毎年2名派遣。片岡職員は庁舎建設に関わる、北野職員は14の漁港の復興にあたっている。「多様な業務に関わり、そこで必要とされ能力を発揮できるので、非常に良い経験となる。さらに頑張りたい」と抱負を述べた。



震災遺構「旧女川交番」



女川町副町長、議長、派遣職員2名と宝塚市議会メンバー（海までおすすぐに伸びたレンガ道）

歌津復興交流センター

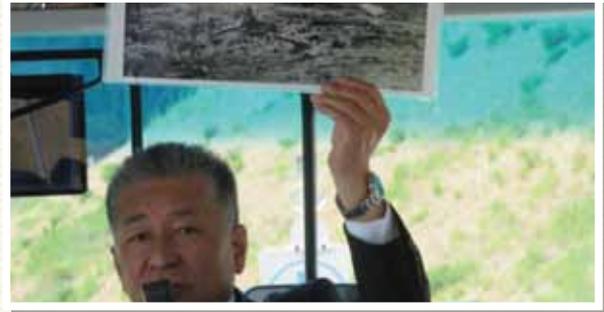
宝塚市の民間団体と交流を続けている「歌津地区復興支援の会一燈」代表の小野寺さんの案内を受け、再建されたハマーレ歌津など各所を視察。



歌津地区の震災犠牲者119名を追悼する「鎮魂の碑」

2. 南三陸町の復興事業について

■震災を風化させないために行なわれている「語り部ツアー」



■南三陸町役場にて

南三陸町の犠牲者は831名。建物被害も全壊が58%

■復旧・復興と新たなまちづくり

- ★「なりわいの場所は様々であっても、住まいは高台に」
- 防災集団移転促進事業完成率100%
- 災害公営住宅整備事業完成率100%
- 町立小・中学校復旧率100%
- 町立保育施設復旧率100%
- 水産業でも町管理の漁港災害復旧74%
- 新築された南三陸町役場は、環境に配慮した森林経営を促す国際機関「森林管理協議会FSC」による認証を受けた町産杉材をふんだんに使った国内でも前例のない庁舎である。

■広域支援の現状

宝塚市から派遣の岡田職員は、税金関連の部署で町民との直接のふれあいで充実しており、自分を必要とされる場所で働くことが一番幸せだと語ってくれた。引き続きの支援を求められていることも実感できた。



南三陸町防災対策庁舎（43名が犠牲に）

まとめ

今回の視察では、両町から「ハード面での復興は一定進んだが、地域のコミュニティやなりわいの復興はこれからの課題である」との言葉があった。

今後もしっかり支援を続けていかなければならない。

4/11

平和と民主主義を守る 議員有志の会・宝塚

水曜日ごとに
宝塚駅と逆瀬川駅
でのチラシ配布と
「安倍9条改憲NO!
憲法を生かす
全国統一署名」
活動を行なっ
ています。



4/13

西宮市長選挙の応援

15日に当選! 石井登志郎市長
おめでとうございます。



5/18

兵庫県功労者表彰

井戸敏三知事と、宝塚市の元教育委員長で
県勢高揚功労表彰を受けられた田辺真人先
生とスリーショット。
額入りの表彰状と銀杯をいただきました。



5/26

阪神政策研究会・視察

「三木市ホースランドパーク」
三木市の自然学校で
小学5年生は全員が
乗馬体験をする
そうです。
乗馬セラピーを
教育に活用して
いきたいです。



6/12

15年表彰

全国市議会議長会から15年表彰を受けました。
同期5人。宝塚市議会でも今後も頑張ります。
(大島、寺本、たぶち、北野、となき議員)



風のこころ

私はこのたび民進党を離党し、立憲民主党に
入党しました。6月には立憲民主党兵庫県連合が
結成され、副代表に就任しました。仲間の議員と
ともに桜井周代表を支えて頑張ります。

これからも平和と民主主義、人権を大切にする
社会をめざして活動していきますので、どうぞ
よろしくお願いいたします。

